

## 観光統計実態調査（空港アンケート調査）

### （１）調査の概要

#### 目的

本調査は、３年に１度の頻度で実施している航空乗客アンケート調査（本土 - 沖縄間を運航する航空機の乗客に対するアンケート調査）の補完調査として位置づけており、航空乗客アンケートの間２年に実施しているものである。

那覇空港国内線ゲートラウンジにて、県外へと出域する観光客を対象としたアンケート調査を行うことにより、本県を来訪する観光客の実態（訪問回数、平均滞在日数、県内消費額、旅行目的等）を把握し、観光統計の基礎資料を得ることを目的としている。

#### 実施期間及び調査対象

調査実施期間は、平成１４年４月から平成１５年３月までの毎月２～３日（のべ２８日間）調査を実施し、那覇 - 本土間を運航している航空６社の全航空路線の内、１１時以降に出発する上り便全便（４、５月については始発から全便）の乗客を対象とし、調査票の配布数を設定する際には、各便の提供座席数に応じて算出を行った。

#### 調査方法

那覇空港ゲートラウンジにおいて、本土へと出域する観光客にアンケートハガキを直接配布し、記入後に郵送にて回収する方法により実施。

#### 調査項目（１０項目）

本県を訪れる観光客の住所、性別、年齢、旅行回数、滞在日数、旅行形態、消費額、旅行内容、同行者及び同行者数、旅行先

#### 用語の定義

用語の定義は次のとおりである。

消費額：観光客一人当たりが本県内で消費する金額

滞在日数：県内における滞在日数

#### 調査票配布数及び有効回答数、回収率

配布数 １２，０００票（４～５００票／回）

有効回答数 ４，１９３票

回収率 ３４．９％

### （２）結果の概要

本調査では、修学旅行生を調査対象外としているため、以下の４項目が低めに出ているものと推測される。

年代別構成比における「１０代」、旅行回数における「１回目」、旅行形態における「団体旅行」、同行者における「学校の団体」

#### 観光客一人当たり県内消費額

平成１４年に本県を訪れた観光客一人当たり県内消費額は７１，７０４円となり、観光収入額は３４

6,630百万円と推計される。

観光客一人当たりの県内消費額は71,704円となったが、その内訳については、「宿泊費」が24,595円（構成比34.3%）最も高く、以下「土産費」17,662円（同24.6%）、2「飲食費」13,834円（同19.3%）、「交通費」7,760円（同10.8%）、「娯楽費」5,664円（同7.9%）「その他」2,228円（同3.1%）となっている。

観光客一人当たり県内消費額の内訳

(単位:円、%)

	金額		構成比		差異 (A) - (B)	前年比 (A) / (B)	寄与率
	H14 (A)	H13 (B)	H14	H13			
宿泊費	24,595	25,589	34.3%	30.0%	-994	96.1%	7.3%
交通費	7,760	10,316	10.8%	12.1%	-2,556	75.2%	18.8%
土産費	17,622	20,991	24.6%	24.6%	-3,369	84.0%	24.8%
飲食費	13,834	17,192	19.3%	20.2%	-3,358	80.5%	24.7%
娯楽費	5,664	7,955	7.9%	9.3%	-2,291	71.2%	16.9%
その他	2,228	3,254	3.1%	3.8%	-1,026	68.5%	7.5%

費用項目別に四捨五入しているため、項目別の合計と総額は一致しない。

発地別比率

	北海道・東北	関東	中部	関西	中四国	九州
構成比	6.7%	41.8%	14.3%	16.1%	7.2%	13.8%

四捨五入の関係で、構成比の合計は100%にはならない。

男女別年代別比率

男女別では「男性」が52.7%、「女性」が47.3%となっている。（前年度調査では、「男性」が57.3%、「女性」が42.0%、「不明」が0.8%）

年代別構成比では、50代以上の構成比が前回調査より下回っているが、前回の調査が冬季だけであったため、年齢層の高い避寒客が多かったことに因るものと推測される。また、修学旅行生を調査対象外としているため、「10代」の構成比が低めに出ているものと推測される。

構成比	10代	20代	30代	40代	50代	60代
平成14年度	1.4%	16.5%	19.2%	17.3%	24.1%	16.8%
平成13年度	2.0%	9.7%	11.5%	16.2%	29.5%	24.2%

沖縄への訪問回数

本県を2回以上訪れているリピーターの構成比は、65.9%（前年対比 +3.1ポイント）となっているが、本調査では修学旅行生を調査対象外としているため、「初めて」の構成比が低めに出ているものと推測される。（前年度調査では、リピーターの構成比は62.8%）

構成比	初めて	2回	3回	4回	5回	6～10回 (H13は6回)
平成14年度	34.0%	20.9%	11.8%	7.0%	5.2%	10.7%
平成13年度	35.7%	21.4%	11.3%	5.7%	5.1%	2.7%

#### 滞在日数

平成14年の平均滞在日数は、3.77日（前年対比+0.11日）となっている。（前年度調査では、3.66日）

構成比	日帰り	2日	3日	4日	5日	6日以上	不明
平成14年度	0.5%	11.3%	46.0%	27.3%	8.2%	6.6%	-
平成13年度	0.1%	14.5%	51.5%	26.7%	3.7%	1.8%	1.7%

四捨五入の関係で、構成比の合計は100%にはならない。

#### 旅行形態

「団体旅行」、「観光付きパック旅行」、「フリープラン型パック旅行」を足上げたパック旅行商品利用者の構成比は68.4%となっている。（前年度調査では、73.2%）

また、本調査では修学旅行生を調査対象外としているため、「団体旅行」の構成比が低めに出ているものと推測される。

構成比	団体旅行	観光付き パック旅行	フリープラン型 パック旅行	個人旅行
平成14年度	11.3%	19.2%	37.9%	31.5%
平成13年度	22.3%	24.9%	26.0%	26.8%

四捨五入の関係で、構成比の合計は100%にはならない。

#### 旅行内容（参考）

旅行内容については、平成13年度の調査が冬季のみの実施のため、海浜レジャーの構成比が低くなっており、単純な比較はできない。

構成比	観光地巡り	保養・休養	海水浴	ダイビング	マリッジ	ゴルフ	釣り
平成14年度	66.9%	24.5%	21.0%	8.4%	14.0%	4.0%	1.7%
平成13年度	72.4%	17.4%	0.5%	1.5%	4.1%	7.9%	0.6%
	キャンプ	スポーツ大会	会議等出席	研修	仕事	帰省	親戚・知人訪問
平成14年度	0.4%	1.1%	4.9%	3.0%	12.4%	1.3%	8.8%
平成13年度	0.1%	0.7%	7.5%	6.7%	14.7%	0.9%	7.0%
	行事等見学	神社参拝	ショッピング	冠婚葬祭	エコツー	その他	不明
平成14年度	2.1%	15.9%	35.4%	1.9%	1.8%	5.5%	-
平成13年度	3.3%	22.7%	32.7%	0.9%	-	4.6%	0.1%

複数回答のため、構成比の合計は100%にはならない。

## 同行者

同行者については、本調査では修学旅行生を調査対象外としているため、「学校の団体」の構成比が

構成比	1人	夫婦	子連れ家族	その他家族	友人・知人
平成14年度	16.4%	23.7%	12.9%	8.6%	21.4%
平成13年度	13.4%	27.9%	4.4%	6.7%	20.0%
	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	
平成14年度	12.4%	1.2%	1.6%	1.9%	
平成13年度	17.0%	2.7%	2.9%	5.0%	

四捨五入の関係で、構成比の合計は100%にはならない。

低めに出ているものと推測される。

## 旅行先

構成比	沖縄本島	沖縄本島 周辺離島	宮古島及び 周辺離島	石垣島及び 周辺離島
平成14年度	86.4%	10.3%	4.2%	11.3%
平成13年度	90.5%	3.4%	4.6%	11.5%

複数回答のため、構成比の合計は100%にはならない。

